

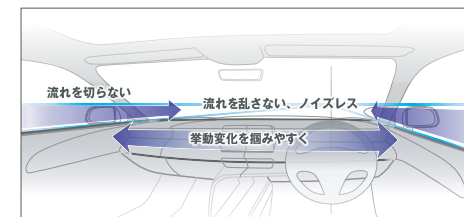
乗る人すべての姿を引き立てる。
美しい所作につながる空間を。

運転する人にも、同乗する人にも、心地よい空間であるために。「人」を中心に考え、ストレスを感じさせない骨格を創造。
運転席においては見やすさ・使いやすさを徹底追求し、自信を持って運転できる空間を。
同乗する人には、もっと一緒に出掛けたい空間をめざしました。
後席においては、前席同様にゆったりと寛げる空間を実現しています。



手にした瞬間からわかりやすい・使いやすい。
自信を持って運転できる、コックピットデザイン。

ヒューマン・マシン・インターフェースの考えを基に、メーターやオーディオパネルは瞬間認知ができるように、外の視界に近い位置に。各種スイッチ類は直感操作がしやすいように、着座姿勢を崩すことなく、自然な操作ができる位置へレイアウトしました。収納類においてはゾーニングの考えに基づき使いやすい位置に配置しました。



シンプルでありながら機能性を高めたメーター。

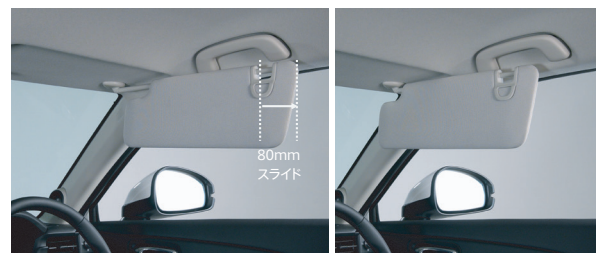
e:HEVは7インチTFT液晶とスピードメーターを左右に配置。液晶ではスピードメーターや走行モードなどの基本情報に加え、マルチインフォメーション・ディスプレイでエネルギーフローやHonda SENSINGなど、様々な情報を見やすく表示します。ガソリン車はシンプルな2眼メーターとし、中央に4.2インチTFT液晶※を採用。上段はHonda SENSING情報を、中段はマルチインフォメーション・ディスプレイとして様々な情報を、下段は外気温や走行距離などを、見やすく表示します。



※「Honda CONNECTディスプレイ+ETC2.0車載器」を装着した場合、ディスプレイサイズが4.2インチから7インチとなります。

側面からの光を遮るスライド式サンバイザー。

New VEZELではフロントビラーを立てたエクステリアデザインとしたことで、着座位置を後ろにされる方にはサンバイザーの効果が減少する可能性があります。そこで、フロントからサイドに移動できるスライド式サンバイザーを採用。側面からの光を遮り、快適なドライブに寄与します。



大人がゆったり寛げる、後席空間。

リアシートの着座位置を見直し、足元を先代モデルから35mm拡大し、セダンライクな後席空間を創造。またシートバックを厚くすることで身体をやさしく包み込みながら、爽快な視界とあいまって、快適な移動空間としています。

